

## GSX-R125

(150cc車輛、その他車輛について主催者に確認する事)

1. ハンドル・レバー・ステップ・ペダル等のポジション関連部品の改造・変更可能。また、それに伴う不要なステー、フレームの最小限の加工は認める。
2. ブレーキに関して、パッド・ホース・バンジョーボルト・F・Rディスクローターの変更とパッドスプリングの取り外し可能。  
また、キャリパー・マスターガード装着とそれに伴うボルトの変更も可能。ただし、その場合のボルト材質鉄・ステンレスに限る。  
加えてFマスターシリンダーの変更も可とするが、そのピストン径9/16 (14.3mm) 以下とする。
3. フロントフォークのインナーパーツの改造・変更・追加可能。また、トップブリッジ、イニシャルアジャスター、スタビライザーの追加・変更可能。
4. リアサスペンションの変更可能。また、それに伴うアダプターの使用やリンク及びリンクベアリングの改造・変更可能。  
ストロークセンサーの追加も認める。
5. エアクリーナーBOXの改造、変更、取り外し可能。また、ファンネルの使用も認める。ただし取り外すエアクリーナーBOXにブリーザーホースが通っている場合、別途オイルキャッチタンクを取り付け、吸気循環方式処置を施す事。
6. ECU セッティングによる燃調及びレブリミットの変更可能。また、それに伴う部品（サブコン）の使用認める。  
オートシフターに関してメーカー純正品のみ取り付けを認める。  
GSX-R125 に関して West Power (Special Agent) 社製インジェクションコントローラー (Negotiator-i) の使用のみ可とするが、点火タイミングの変更及びオートシフターの使用不可とし、取り付けの際イグニッションコイルへの配線に割り込ませない事。
7. スロットル、グリップラバー及び、スロットルワイヤー、クラッチワイヤーの改造・  
ただし、スロットルボディ本体に関して一切認めない。
8. スパークプラグ、プラグキャップ及びイグニッションコイルの変更可能。
9. カウル、タンクカバー、フェンダー等のフェアリング関連パーツの改造・変更認める。また、それに伴うステーの追加やフレームの最小限の加工を認める。  
故障時に備え、オイルトレイ形状になっていること。
10. マフラーの変更認める。
11. チェーン及びチェーンサイズの変更可能。また、スプロケットの変更も認める。Fスプロケットカバーの改造、変更可とするが、安全性を満たしていないものは認められない。
12. クラッチスプリング、フリクションディスク、クラッチプレートの改造・変更可能。
13. 燃料ポンプの改造・変更可能。
14. ラジエターの改造・変更可能。